

## 住み慣れた地域が住民の憩いの場になるように

世代を超えて互いに思いやり、助け合って生活する社会の実現に向けた取り組みを行っているNPOさくら彩。特別養護老人ホーム奉優の家の地域交流スペースを活用し、フードパントリー・青果即売会・多世代食堂などを定期的を実施しています。

毎月第4火曜日に実施しているフードパントリーでは、ひとり親世帯や独居高齢者など生活に困っている方へ無料で食料等を配布。昨年10月からは地元高校生が毎月サポートしています。

現在、地域の元気な男性高齢者を対象とした活動を企画しているため、今後の動向にも注目です。



キッチン  
食事と居場所  
かるがも

食事とお話し 学習支援 親子でともだちづくり

開催：毎月第1金曜日 および夏・冬休み期間  
時間：16:00~19:00 喫食は17:30~ (19:00終了)  
参加：事前の参加申し込みが必要です  
参加費：子ども無料、おとな200円

新たな活動が今年の7月から始まりました。地域交流スペースで子どもたちが食事や勉強ができる居場所を提供します。



足立東高等学校ボランティア部の皆さん。素早く重いコンテナを運んでくれます。利用者への笑顔や元気な挨拶が印象的でした。



NPOさくら彩代表で、奉優の家施設長でもある石川さん。「施設の空間を地域に活かせる場にしたい。活動を続けることが大事ですね」と話します。

取材日：令和5年9月26日 参加者数：255名（100世帯）

取材メモ：「ここに来れば安心」。利用される方がそう思えるようなアットホームな雰囲気でした。（足立社協 中山勝友・野呂真一郎）

問合せ先：特別養護老人ホーム 奉優の家

☎5613-1525 FAX5613-1526